

		小学1年生（1年生）	小学2年生（2年生）	小学3年生（3年生）	小学4年生（4年生）	小学5年生（5年生）	小学6年生（6年生）	中学1年生（7年生）	中学2年生（8年生）	中学3年生（9年生）										
育てたい子ども像		<b>主体的・対話的で深い学びの実現を図り、学びに向かう力や豊かな感性・知性を育てる</b>																		
		読書に親しみ、いろいろな本があることを知るとともに、学ぶことに興味や関心を持ち、自分の思いや考えを伝え合う児童			幅広く読書に親しみ、読書が必要な知識や情報を得ることに役立つことに気づき、学んだことを関係付けながら学び合う児童			日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに役立つことに気づき、課題解決に向けて考えを深め合う児童		読書を通して自己を向上させるとともに、集めた情報を活用し、主体的・対話的で深い学びをする生徒										
知る	A	図書館の利用	学校図書館の利用方法を知る、積極的に活用する						学校図書館を効果的に活用する											
			○本の借り方・返し方を知る ○マナーや学校司書の存在を知る *場所、設備、展示 ○本は仲間分けがしてあることを知る	○本の分け方や並べ方を知る ○学校司書に相談する *分類表示、案内図 *読書記録	○本の仲間分け（十区分）と並べ方を知る *展示	○日本十進法（NDC・3桁）を知る *請求記号（分類記号と図書記号）	○日本十進分類法（NDC）の仕組みを知る *請求記号（巻冊記号） ○本の他にもさまざまな資料があることを知る	○地域の図書館や社会教育施設 歴史資料館等を活用する ○類を覚える *コンピュータ検索												
見つける	B	課題の設定	○身近なことから話したいこと・知りたいことを見つける *思考ツールの利用			○興味・関心に応じて調べたいことを決め、学習の見直しをもつ			○課題の解決に向けて、調べるテーマを決め計画を立てる											
								目的や相手に応じた学習課題を解決するための学習計画を立てる		○調査テーマを決める ○課題を設定する	○追究するテーマを決める									
つかむ	C	情報の収集	いろいろな情報があることを知り、必要な図書等で知りたいことを調べる			目的に応じて、いろいろな方法で必要な情報を集める			いろいろな方法で課題の解決に必要な情報を集める			情報の集め方考え、複数の情報源を活用して、必要な情報を集める								
			○調べる本があることを知る	○知りたいことを本で調べる ○複数の本から情報を得る	○調べる方法を決める *観察、人、本、資料、インターネット			○多様な方法で資料を集める ○多角的にとらえる			○情報の特性を知る ○複数の情報を活用する			○話題を集め、材料を選ぶ ○多様な方法を用いてさまざまな情報を収集する ○目的・状況に応じてメディアを選ぶ						
			○人に聞く ○よく見る（観点）	○聞きたいことを落とさずに聞く ○観察する	○メモを取りながら聞く ○インタビューする （質問・予想） ○見学する	○聞きたいことを整理する ○アンケートをとる			○意図を明確にして聞く ○聞き取り調査をする *フィールドワーク、取材			○質問で話を引き出す ○質問で思いや考えを引き出す								
			○本で調べる	○図鑑を使う ○目次（索引）を見る	○国語辞典、慣用句辞典、百科事典を使う ○目次、索引、索引巻を活用する			○漢字辞典を使う			○年鑑、統計資料集を使う ○数字の単位、注に気をつける			○分野別事典を使う ○辞書を引きく						
			○興味のある図、絵や地図、写真を探す	○絵や写真を読み取る ○グラフを読み取る *年表 ○図表、地図（索引）を読み取る			○広告を読む ○地図帳を使う *地勢図、土地利用図、等高線産業マップ、ハザードマップ			○写真やキャプションを文章と関係付ける ○リーフレット、パンフレットから読み取る ○地球儀を使う			○年表を読み取る ○複数の写真から読み取る			○図表を読み取る *地図帳、地球儀、等角図投影図、雨温図、主題図地形図、人口ピラミッド系図、しくみ図、絵巻物				
			○インターネットで調べる ○写真や動画を撮る *デジタルカメラ、タブレット端末	*検索ワードの入力			○小学生新聞を読む *サイト内検索			○見出し、リードを読む ○記事を読み比べ、書き手の意図を読み取る ○メディアリテラシーを知る			○投稿を読み比べ、説得の工夫を読み取る			○メディアの特徴を理解する ○電子メールを書く ○情報の信頼性を確かめる ○複数の記事を比べる				
			○自分の考えと人の考えを区別する	○本の題名、書いた人の名前、ページを書く	○辞典を書く *題名、書名、作者、出版社			○引用を知る			○辞典に気をつける *発行年、情報の出所、著者・編者、発行者			○著作権を知る ○情報モラル・情報セキュリティについて知る ○情報の信頼性を確かめる						
読み取る・考える	I	情報の取り出し	順序に気を付けたり比べたりして、記録した情報を整理する			調べたことを整理したり関係付けたりする			調べて分かったことを整理したり関係付けたりして活用する			集めた情報を分類・整理・分析する								
			○ワークシートに書く ○メモやカード、ノートに書く *発見メモ	○メモ（付箋紙等）に短く書く *観察メモ ○見出しを見る	○メモを取る *インタビューメモ、情報カード ○要約する ○理由や事例を読み取る	○引用する			○要旨をとらえる ○観点に沿って読む			○複数の情報を比べる ○段落の役割に着目する								
読み取る・考える	J	情報の整理・分析	○伝える順序を考える ○比べて考える *思考ツールの利用			○共通点と違いを整理する ○理由を考える ○順序をとらえる			○書き手の工夫を比べて読み取る ○自分の考えとその理由を整理する			○まとまりをとらえる *見出し ○調べたことを関係付ける ○理由や事例を挙げる			○事実（理由や事例）と考え・感想を区別する ○文章の構成をとらえる *「序論」「本論」「結論」 ○情報カードを活用する ○論の進め方をとらえる *原因と結果 ○調べたことを項目ごとにカードや表に整理する ○複数の情報を分類・整理する ○情報を関係付けて活用する			○情報を整理、分析する *思考ツール ○項目を立てて整理する ○文章の構成や展開の効果を考える ○グループに分ける ○課題の要因を考察する ○関係を図で表す ○論理の展開を吟味する ○構成メモを作る ○文章を比較する ○体験や出来事を整理し、伝えたいことを明確にする ○編集する ○論理の展開を考える ○グラフを分析する *思考ツールの活用		
			見つけたこと、調べたことを紹介する方法を知り、分かるように伝え合う	学習したことを相手や目的に応じた方法でまとめ、伝え合う			学習してきたことを目的や意図に応じて効果的にまとめ、伝え合う			学習の成果をまとめ、効果的に伝達する										
まとめる・伝え合う	K	まとめ	○カードを作る *乗り物カード *紹介カード	○組み立てて話す・書く *「はじめ」「なか」「おわり」 *紹介文 ○カードに書く *観察カード、読書カード ○書いた文章を読み返す	○調べたことを書く *レポート、ポスター ○あらすじをまとめる *あらすじカード *リーフレット、手紙	○新聞を作る *割り付け、見出し、写真、図、絵 ○相手や目的に合わせて書く *手紙、ことわざ・故事成語ブック *ポスター、ポップ、本の帯			○情報や資料を使って説明する文を書く *報告文 ○反対意見を考えて書く *意見文 ○自分で考えたことを書く *感想文 ○資料を使って説明する *パンフレット	○表現の効果を考えて報告する *ポスター *キャッチコピー、見出し 読書アルバム ○目的や意図に応じて説得力のある文を書く *投稿 ○プレゼンテーションの構成と必要な資料を考える	○情報を引用してまとめる ○推敲する ○書評を書く ○フリップにまとめる ○課題に対して自分の考えをまとめる ○まとめの仕方を知る *レポート、ポスター プレゼンテーションソフト			○職業ガイドを作る ○構成や展開を工夫して書く ○構成や割り付けを工夫する ○課題に対して自分の考えをまとめる ○小論文を書く ○課題に対して自分の考えをまとめる ○投稿文を書く ○メッセージを書く						
			○いろいろな発表の仕方を知る *実物、ペープサート、フリップ、劇	○順序よくことばをつないで話し合う *紹介、質問 ○伝え合う *感想、紹介、クイズ	○司会の進行に沿って話し合う ○中心が伝わるように話す ○話の組み立てや話し方を工夫する *スピーチ	○確かめながら聞く ○役割を考えながら話し合う ○本の魅力や良さを伝える ○分かりやすく報告する	○意図を明確にしながら計画的に話し合う *付箋メモ ○資料と関係付けて話す ○グループで本を紹介する	○話し手の考えと自分の考えを比べる ○立場を明確にして話し合う *プレゼンテーション パネルディスカッション、助言	○内容や説明の仕方について伝え合う ○グループ・ディスカッションを ○フリップを使って発表する ○調査結果の発表、意見交換をする ○印象に残る提案をする *プレゼンテーション ○本の紹介合戦をする ○異なる立場から考える ○効果的な発表をする ○説得力のある主張をする ○自分の考えと比較する ○作品を批評する *対談、批評文、議論、会議 ブレインストーミング ○自分の主張を述べる											
M	ふり返り（毎時間、単元後）	○学習の過程と結果を活動に応じて評価する・さらなる活動を見つける																		

注：まなび方コーナー「見る・聞く・ふれる」「読み取る」「表す・つたえる」